

～子どもたちの未来を応援しよう～

「こども食堂」支援のため 593,513 円を贈呈しました

アピタ・ピアゴ・ユーストア&キリンビバレッジ 生茶を買って1本1円寄付キャンペーン報告

ユニ株式会社（本社：愛知県稲沢市、代表取締役社長：関口憲司、以下「ユニ」）は、2022年10月から12月の期間中、アピタ・ピアゴ・ユーストアの134店舗で「キリン 生茶」（発売元：キリンビバレッジ株式会社、以下「キリン」）ご購入1本につき1円をお預かりすることで集まった593,513円を、こども食堂支援のため認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえに贈呈しました。

子どもたちの未来を応援しよう

「キリン生茶」ご購入1本につき1円を
こども食堂に寄付します

ご報告

593,513円の
寄付金が集まりました。

ご協力ありがとうございました。

アピタ・ピアゴ・ユーストアとキリンビバレッジの共同企画として、
「キリン 生茶」の対象商品ご購入1本につき1円、
期間中の2022年10/3(月)～12/4(日)に
お預かりした金額を、
NPO法人^{全国こども食堂支援センター}「むすびえ」を通じて
こども食堂の支援のために寄付させていただきます。

昨年、ユニとキリンは共同で、『子どもたちの未来を応援しよう』をスローガンに、「キリン 生茶」の対象商品ご購入1本につき1円を、こども食堂支援のために寄付するキャンペーンを実施しました。約2ヶ月間、アピタ・ピアゴ・ユーストア各店の店頭にて特設売り場を展開し、ポスターや販促物などで訴求しました。



売り場展開事例
アピタ長久手店
(愛知県)

集まった593,513円の寄付金は、認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえを通じ、こども食堂が全国のどこにでもあり、みんなが安心して行ける場所となるよう環境を整えるための活動に役立てられます。

また、3月下旬に、ユニとキリンは共同で愛知県内のこども食堂への物資支援とボランティアの実施を予定しております。詳細につきましては、改めてご案内いたします。

■ こども食堂／認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ について

こども食堂は、全国に約7,300ヶ所^{*}ある、子どもが一人でできる無料または低額の食堂です。子どもや高齢者まで幅広い世代の人たちのための居場所として、孤食の解消や地域の交流の場づくりなどの役割を担っています。むすびえは、全国各地の地域ネットワーク団体がより活動しやすくなるための支援を行っています。*2023年2月現在

■ 『子どもたちの未来を応援しよう』

生茶を買って1本1円寄付キャンペーン報告

実施期間 : 2022年10月3日(月)～12月4日(日)
 実施店舗 : アピタ・ピアゴなど134店舗
 贈呈金額 : 593,513円
 贈呈日 : 2023年2月24日(金)
 贈呈先 : 認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ



贈呈の様子

■ 一般の方のお問合せ先 ユニ株式会社

HP <https://www.uny.co.jp/customer_inquiry/>の「お問い合わせ」フォームをご利用ください。